juice_sale_system Documentation

リリース **0.5**

hatashi,yanai

ユーザー側の操作 API

商品一覧 API	1
説明	1
商品購入API	5
内容	5
説明	6
商品の入庫	7
内容	7
商品の新規作成	9
内容	9
商品の編集	11
内容	11
商品の削除	13
内容	13
商品の在庫確認	15
内容	15
商品の月次売上	17
内容	17
商品の個別売上	19
内容	19
表(テーブル)の書き方	21
Indices and tables	23
	内容 説明 商品購入 API 内容 説明 商品の入庫 内容 商品の新規作成 内容 商品の編集 内容 商品の削除 内容 商品の在庫確認 内容 商品の月次売上 内容 商品の目次売上

第1章

商品一覧 API

1.1 内容

1. 商品の一覧を取得する。

1.1.1 リクエスト

/item

1.1.2 返ってくる値

- 商品名
- あったかい or つめたい
- 値段
- 売り切れフラグ

1.2 説明

• ユーザーが商品を選ぶ際の一覧

1.2.1 補足

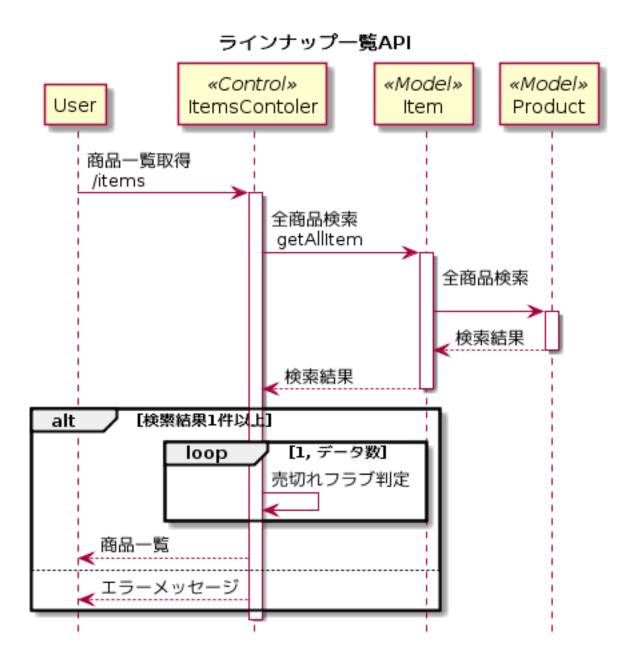
- 売切商品も取得する (フラグで判別できます)。
- 業者側で登録を削除した商品は取得しない。

juice_sale_system Documentation, yy-z 0.5

- 業者の在庫確認とは違い、登録されている商品は全て取得する。
- 在庫は取得しない。

2 第 **1** 章 商品一覧 **API**

1.2.2 シーケンス図



1.2. 説明 3

第2章

商品購入 API

2.1 内容

- 1. 指定された商品を検索
- 2. 料金が足りないかを判定する
 - 料金が足りたら
 - (a) 精算する
 - (b) 売上のログデータを生成する
 - (c) 該当商品の在庫を-1 する
 - 料金が足りなかったら
 - (a) エラーメッセージを返す

2.1.1 リクエスト

/item/:id/buy

params = payment

2.1.2 返ってくる値

- 商品名
- 購入時間
- 投入料金-商品の値段(お釣り)

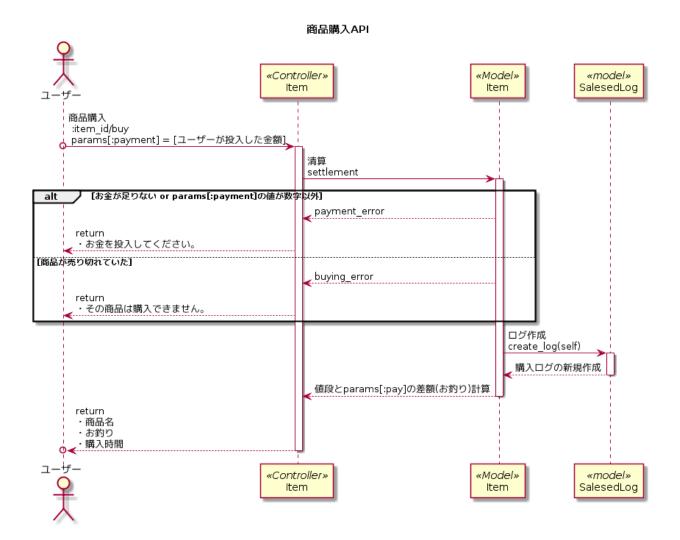
2.2 説明

• ユーザーが商品購入の際の処理

2.2.1 補足

- インプットパラメータとして URL に「payment」が必須です。(例: ~~/item/1/buy?payment=130)
- •「payment」が入っていない、または数字ではない場合、エラーメッセージを返します。

2.2.2 シーケンス図



6 第 2 章 商品購入 **API**

第3章

商品の入庫

- 3.1 内容
- **3.1.1** 指定した商品を購入する

第4章

商品の新規作成

- 4.1 内容
- 4.1.1 説明

第5章

商品の編集

- **5.1** 内容
- **5.1.1** 説明

第6章

商品の削除

- 6.1 内容
- 6.1.1 説明

第7章

商品の在庫確認

- **7.1** 内容
- 7.1.1 説明

第8章

商品の月次売上

- 8.1 内容
- 8.1.1 説明

第9章

商品の個別売上

- 9.1 内容
- 9.1.1 説明

第 10 章

表(テーブル)の書き方

栃木県内の勉強会	
宇都宮	集合知勉強会
	Objective-C
西那須野	とちぎ Ruby

勉強会で使う本		
言語	本の名前	
Ruby	dRuby による分散・Web プログラミング	
Python	集合知プログラミング	
Objective-C	詳解 Objective-C 2.0	

TABLE10.1 Frozen Delights!

1	2	3
a	b	c
С	d	f
SSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSS	d	ggg

第 11 章

Indices and tables

- genindex
- modindex
- search